

7月3日に秋田市消防訓練場で開催された  
令和4年度秋田市消防団消防操法大会の様子



# あきた 市議会だより

No.187

令和4年  
8月5日

秋田市議会ではLINEによる情報発信をしています。  
LINEの「友だち追加」から「ID検索 (@akitacity\_gikai)」  
または「QRコード」で登録できます。



6月定例会の概要	..... P 2～3
6月定例会の議決結果	..... P 3～4
一般質問	..... P 5～8
令和3年度分政務活動費科目別収支状況	..... P 9
あきた市議会だよりに関するアンケート結果	... P 9
各常任委員会等の審査から	..... P 10
9月定例会のお知らせ（予定）	..... P 10



# 6月 定例会の概要

6月2日～6月27日

6月定例会では、秋田市旧松倉家住宅条例を設定する件などの条例案9件、予算案7件、単行案17件をすべて可決・承認しました。また、請願1件および陳情1件を採択し、人事案1件に同意したほか、議員提案による条例案等2件および意見書案2件を可決しました。

## 予算

### 新型コロナウイルス感染症対策関連事業

#### 新型コロナウイルス感染症対策事業

感染者の増加に対応するため、相談窓口や行政検査等の費用を増額するとともに、感染者への聞き取り調査や自宅療養者への電話サポート等について業務委託します。

3億7千910万1千円

#### 新型コロナウイルスワクチン接種事業

4回目のワクチン接種の実施に必要な経費として、接種券の印刷・発送、接種会場の運営、医療機関での個別接種費用等を増額します。

5億2千910万8千円

#### 自主防災組織育成事業

感染防止対策を取った自主避難所の整備を進め、指定避難所との分散化を図るため、自主防災組織に対して発電機またはテントを助成します。

1千268万3千円

### 災害対策緊急救援物資備蓄事業

指定避難所における感染防止対策のため、空気清浄機、テント等の資機材を購入します。

718万円

### 保育所等新型コロナウイルス感染症対策事業

私立保育所等に対し、感染防止に必要なマスク等の購入費用や施設の消毒のための時間外勤務手当等のほか、園児の登降園の管理や保護者との連絡等に関するシステムの導入に係る費用を補助します。また、公立保育所における感染防止対策のため、マスク等の購入や施設の消毒を実施します。

4千675万円

### 竿燈まつり振興事業

竿燈まつりの開催に当たり、新型コロナウイルス感染症対策関連経費を秋田市竿燈まつり実行委員会へ補助します。

・観覧席の抗菌加工・消毒、沿道の警備員の増員等

1千217万4千円

### 企業誘致プロモーション事業

テレワークやワーケーションなど、コロナ禍における新たな働き方の広がり等を踏まえ、企業誘致に向けてプロモーション活動を展開します。

・マッチングイベントへの参加、企業の地方進出ニーズ調査  
・市の支援制度等を紹介するポータルサイトの作成  
・本市進出を検討している企業を対象とした視察ツアーの開催

1千521万円

### 国の原油価格・物価高騰等総合緊急対策事業

秋田の食と産品堪能スタンプラリー事業

秋田市プレミアム付商品券取扱店舗（飲食・宿泊施設）を対象に実施するスタンプラリーに要する費用を実行委員会（秋田商工会議所）へ補助します。

景品  
・3万円分の商品券200名（抽選）  
・3千円分の商品券6千名（抽選）

4千300万円

### 公共交通事業継続支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響による運送収入の減少や燃料費高騰などにより、負担が増大している公共交通事業者に対して支援します。

対象 市内に主たる営業所等を有する路線バス事業者およびタクシー事業者

#### 補助額

・バス1台当たり20万円  
・タクシー1台当たり5万円



6千300万円

### 外旭川地区まちづくり基本構想策定経費

外旭川地区におけるまちづくりのモデル地区整備に關し、基本構想を策定します。

・事業パートナーへの基本構想策定支援業務の委託  
・まちづくりに関する専門的助言を行うアドバイザー業務の委託  
・（仮称）秋田市外旭川地区まちづくり懇話会の開催

2千34万8千円

※10ページに關連記事掲載

## 地方税統一QRコード 導入経費

国の税制改正に伴い、全国統一規格のQRコード付き納付書の導入およびeLTA X（地方税ポータルシステム）を通じた電子納付に対応するため、基幹システムを改修します。

**対象税目** 固定資産税、軽自動車税種別割（令和5年4月開始）  
5千948万1千円

## 条例

### 秋田市旧松倉家住宅条例を設定

旧松倉家住宅を設置し、その管理を指定管理者に行わせることとするのとともに、その利用料金等を定めるため、設定しました。  
**施行期日** 規則で定める日から

## 議員提案による 条例等の改正

### 秋田市議会委員会条例の一部を改正

オンラインによる委員会の開会方法等を定めるため、改正しました。  
**施行期日** 公布の日から

## 秋田市議会会議規則の一部を改正

オンラインによる方法で委員会に出席した委員の取り扱い等について定めるため、改正しました。  
**施行期日** 公布の日から

## 単行案

**壁面展示ケースを買い入れる件**  
秋田市立千秋美術館

**契約金額** 2億7千585万8千円

**契約先** 株式会社アイネットス

**納期** 5年6月30日まで  
**概要** 壁面展示ケース4台



壁面展示ケース設置イメージ図

## 人事

### 固定資産評価員

齋藤一洋氏（新任）

※10ページに関連記事掲載

## 6月定例会の議決結果

### ◆ 全員一致で可決・承認した議案

全員一致で可決・承認した議案は件名のみを掲載しています。

件名	
条例案	秋田市市税条例等の一部を改正する件
	秋田市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する件
	秋田市旧松倉家住宅条例を設定する件
	秋田市国民健康保険税条例の一部を改正する件
	秋田市介護保険条例の一部を改正する件
	秋田市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する件
	秋田市災害危険区域に関する条例の一部を改正する件
	秋田市長期優良住宅建築等計画認定等手数料条例の一部を改正する件
市長提出 単行案	秋田市市税条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件
	秋田市国民健康保険税条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件
	地方独立行政法人市立秋田総合病院第2期中期計画の一部の変更を認可する件
	公有水面埋立に関する意見を提出する件
	秋田市総合環境センター溶融施設大規模改修工事請負契約の変更契約を締結する件
	秋田市立千秋美術館改修工事請負契約を締結する件
	都市計画道路泉外旭川線道路築造に伴う附帯工事請負契約を締結する件
	秋田市立旭川小学校管理・普通教室棟大規模改造建築工事請負契約を締結する件
	壁面展示ケースを買い入れる件
	除雪グレーダを買い入れる件
	大型ロータリ除雪車を買い入れる件
	凍結抑制剤散布車を買い入れる件
	塵芥車を買い入れる件
	資機材搬送車を買い入れる件
	救助資機材搭載型消防ポンプ自動車を買入れる件
	救急自動車を買入れる件
土地を売り払う件	

←4ページに続きます。

# 6月定例会の議決結果

## ◆ 全員一致で可決・同意した議案

全員一致で可決・同意した議案は件名のみを掲載しています。

件名		
市長提出	予算案(先議分)	令和4年度秋田市一般会計補正予算(第1号)の件
	予算案	令和4年度秋田市土地区画整理会計補正予算(第1号)の件
		令和4年度秋田市中央卸売市場会計補正予算(第1号)の件
		令和4年度秋田市公設地方卸売市場会計補正予算(第1号)の件
		令和4年度秋田市介護保険事業会計補正予算(第1号)の件
		令和4年度秋田市一般会計補正予算(第3号)の件
人事案	秋田市固定資産評価員の選任について同意を求める件	
議員提出	秋田市議会委員会条例の一部を改正する件	
	秋田市議会会議規則の一部を改正する件	

## ◆ 賛成者なしで不採択となった陳情

賛成者なしで不採択となった陳情は件名のみを掲載しています。

件名	
陳情	地球温暖化防止への取組について(1項)

## ◆ 賛否が分かれた議案等

賛否が分かれた議案等は各議員の表決状況を掲載しています。

件名	議決結果	秋水区											フロンティア秋田			市民クラブ			公明党			共産党			そうせい	議長														
		荻原貴幸	工藤知彦	細川信二	安井正浩	川口雅丈	伊藤宏	伊藤一	熊谷重隆	菅原琢哉	渡辺正宏	小野寺誠	小木田喜美雄	赤坂光一	山崎宗雄	後藤良	船木純	倉田芳浩	小林一夫	安井誠悦	藤枝隆博	見上万里子	工藤新一	花田清美	牧野守		武田正子	石塚秀博	成沢博子	奈良順子	佐藤久	鈴木知	佐藤純子	小松健	齊藤勝	岩谷政良				
市長提出	令和4年度秋田市一般会計補正予算(第2号)の件	可決					○													○				○														議		
議員提出	地方財政の充実・強化に関する意見書提出の件	可決					○														○				×														議	
議員提出	水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書提出の件	可決					○															×				×													議	
請願	水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書の提出について	採択					○																×			×													議	
陳情	教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合引上げに関する意見書の提出について	不採択																				○					×												議	
	所得税法第56条の廃止に関する意見書の提出について	不採択																						×			×												議	
	地方財政の充実・強化に関する意見書の提出について	採択						○															○				×													議
	国立病院の機能強化に関する意見書の提出について	不採択																							×			×												議
	地球温暖化防止に向けた日本におけるパリ協定の着実な遵守及び温室効果ガス排出実質ゼロへの取組に関する決議について	不採択																						○																議
	地球温暖化防止への取組について(2項)	不採択																									×													議
重要土地利用規制法の廃止に関する意見書の提出について	不採択																									×													議	

★賛否は、賛成(○)と反対(×)で掲載しています。  
 ○：賛成【可決・承認・認定・同意・採択】、×：反対【否決・不承認・不認定・不同意・不採択】、議：議長  
 ★略記している会派の名称  
 「公明党」は公明党秋田市議会、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団

各議員の表決状況はホームページでも公開しています。

### 意見書を提出しました

秋田市議会の意見として、次の意見書を、国会および関係行政庁に提出しました。  
 ○地方財政の充実・強化に関する意見書  
 ○水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書

# 一般質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目(PDF) ⇒



本会議の録画映像 ⇒



タブレット端末の活用  
コロナ禍における事業者支援

秋水会  
細川 信二

◇外旭川地区まちづくり等  
◇教育◇新型コロナウイルス感染症への対応等◇エイジフレンドリーシティ◇秋田港周辺における津波対策◇除排雪

**問** 令和4年の新型コロナウイルス感染症の感染拡大時に比べると、小中学校でのタブレット端末の活用状況はどうですか。また、今後の活用に向けて、検討すべき課題等はありませんでしょうか。

**答** 同感染症の拡大により学級閉鎖等の措置を行った際には、小学校4年生以上の児童生徒を対象に、タブレット端末を活用したオンラインによる学級活動のほか、AIDリルの活用などの学習サポートを行っています。今後の活用に当たっては、さらなる支援の充実が必要と考えており、学習サポートの内容や方法について検討するとともに、教員のICT活用のスキル向上に努めていきます。

**問** 4年度以降、新型コロナウイルス感染症に係る融資の元本返済が本格的に始まることで不安を抱えている事業者が多くいることを把握していますか。また、借り換えなどにより、新たに負担が想定される保証料等について支援する考えはありませんか。

**答** 各種無利子融資について、今後の元本返済に不安を持つ事業者が一定数いるという状況を、金融機関や事業相談を通じて把握しています。本市としては、中核市市長会を通じ、国に既往債務の返済猶予等について柔軟に対応するよう提言を行っており、国では各金融機関に対し、返済猶予等の資金繰り相談に適切に対応するよう要請したところですが、これを受け、各金融機関では、据え置き期間の延長等に柔軟に対応しており、本市では、こうした情報提供を積極的に行うとともに、事業者の実態把握などに努めていきます。



外旭川地区まちづくり構想  
休日運動部活動の地域移行

フロンティア秋田  
小林 一夫

◇外旭川地区まちづくり◇令和3年度包括外部監査結果報告◇データセンターの誘致◇バイオガス発電等◇米の消費拡大◇森林の活用◇学校教育

**問** 外旭川地区まちづくり構想において、若者が将来に希望を持ち、これからこのまちで暮らしていきたいと感じられるような魅力あるまちをどのように実現していくのですか。

**答** これまで本市では、魅力あるまちづくりを目指し、まちの顔である中心市街地の活性化とにぎわい創出に取り組んできたところであり、一定の成果が見えてきたと認識しています。また、外旭川地区において検討しているモデル地区に対しては、先般の事業パートナー選定プロポーザルにおいて、事業者からAIやICTを活用したエリア内の再生可能エネルギー100%の実現などの事業提案があったところです。今後、

これらを基に必要な取り組みを検討し、若者が将来に希望や期待を持てる雇用の場を創出することなどにより、本市が、若者にとって魅力あるまちとなることを目指していきます。

**問** 市立中学校の休日運動部活動の地域移行における課題をどのようにとらえていますか。

**答** 休日の運動部活動の地域移行については、少子化の中で、持続可能な部活動運営を行うとともに、指導に当たる教職員の負担軽減を図るために取り組むべき喫緊の課題であると捉えています。移行に当たっては、受け皿となる地域のスポーツ団体等や指導者の確保など、課題が多岐にわたっていることから、まずは地域のスポーツ振興にかかわる団体等や学校関係者などによる協議の場を設定し、地域移行に向けた検討を行っていきます。

## ■ 請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者(代表者)の住所を記載、氏名については署名または記名押印の上、定例会の招集日の3日前(市の休日は算入しません)の午後5時までに議長あてに提出してください。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話018(888)5784

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。



部活動の地域移行  
スタジアム建設に係る補助

市民クラブ  
安井 誠悦

◇外旭川まちづくりモデル地区整備事業◇中心市街地の活性化◇本市の情報セキュリティ◇若者の人材育成◇中学生のスポーツ活動

**問** 部活動の地域移行に関して、指導者の相互協力や施設の相互利用などについて、地域のスポーツクラブと積極的に連携する考えはありませんか。

**答** 部活動の地域移行を進めるに当たっては、指導者の相互協力や施設の相互利用等について受け皿となる地域のスポーツ団体等との連携・協働が欠かせないことから、まずは、地域のスポーツ振興にかかわる団体等や学校関係者などによる協議の場を設定し、連携体制の構築を図っていきます。



**問** スタジアム建設には、民間の経験豊富な知恵が必要であるとともに、資金調達において民間の資金をできる限り活用するのは当然ですが、多くの人に利用される多機能複合型のスタジアムを建設するのであれば、行政が十分な資金面で補助を行うべきではありませんか。

**答** 新スタジアム整備については、一般的に経済効果や交流人口の増加のほか、災害時の防災拠点としての活用や、県民・市民の幅広い利用など一定の公共性があると認識しており、加えて、官民連携による、新しい公共のあり方も見据え、民間の資金やノウハウを充分に活用することも含めて、県とともに検討していきます。



外旭川地区のモデル地区  
物価高騰に対する支援策

日本共産党  
秋田市議会議員  
鈴木 知

◇市民生活の安全・安心◇まちづくり◇家庭ごみの減量

**問** 外旭川地区のモデル地区において、事業を行う期間は、どのくらいを想定していますか。また、事業のために土地の用途等を変更した場合に、将来的に他の目的に利用されないよう、一定の規制が必要ではありませんか。

**答** 同モデル地区は、人口減少等に伴う地域課題の解決や、若者が起業できる環境の創出など、そこで得られた成果を他の地域に波及させ、より発展等をさせることで、若者が今後このまちで暮らしたいと感じられるような魅力あるまちとなることを目指すものです。そのため、社会状況等の変化に対応しながら、中長期的な視点で取り組んでいく考えです。また、同地区内の土地は、基本的には目的に沿って活用されるべきと考えており、その条件は今後検討していきます。

**問** 物価高騰による市民生活等への深刻な影響を想定し、実態調査と相談窓口の開設準備を進めてはどうですか。また、市民の暮らしとなりわいを守るための支援策を早急に検討すべきではありませんか。

**答** 物価高騰による市民生活の不安に関しては、生活困窮者自立相談支援事業の中で個々の実情に応じた助言等の支援を行っています。事業者に関しては、業界団体からの要望等を通じて実態把握にも努めています。また、市民の暮らしへの支援策として、住民税非課税世帯等への特別給付金給付事業の準備を進めています。経営支援に関しては、飲食業等への需要喚起等に加え、経済情勢に対応した業態転換等への支援のため、令和4年6月定例会に補正予算を提案しました。今後も市民生活や企業経営の実態把握に努め、景気動向等を注視しながら適切に対応していきます。

■本会議を生中継しています

本会議は、秋田ケーブルテレビ（デジタル121ch）およびホームページの動画配信により、全日程を生中継しています。開始時間は、午前10時を予定していますが、都合により遅れることもありますので、ご了承ください。

9月定例会の本会議は、9月1日、12日、13日、14日、28日、10月7日に開催予定です。

# 一般質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目(PDF)⇒



本会議の録画映像⇒



## 子宮頸がん予防ワクチン 聴覚障がい者の避難

公明党秋田市議会  
武田 正子

◇新型コロナウィルス感染症  
対応地方創生臨時交付金を活  
用した物価高騰対策◇HPV  
ワクチン（子宮頸がん予防ワ  
クチン）積極的勧奨再開◇保  
育士確保施策◇聴覚障がい者  
の災害時における避難◇障が  
い者向けアプリ◇次世代型学  
校ICT情報システムに係る  
令和3年度包括外部監査結果  
報告◇学校図書館における読  
書推進

**問** 子宮頸がん予防ワクチンにおける定期接種対象年齢以外へのキャッチアップ接種について、本市はどのように考えていますか。また、同接種を実施する場合のスケジュール、情報提供の対象・周知方法、接種者数の見込みはどうですか。

**答** 積極的な勧奨を差し控えていた期間に、接種を受けることができなかった方を対象とするキャッチアップ接種は、公平な接種機会を確保する観点から、重要であると考えています。そ

の実施については、対象となる平成9年度から17年度までの間に生まれた女性のうち、約3千人を接種者数と見込んでおり、現在、情報提供の対象や周知方法等を含め、関係機関と連携しながら、令和4年度中の開始に向けた検討を進めているところです。

**問** 避難所において、聴覚障がい者が必要な支援を受けられない事態を防ぐため、聴覚障がい者用パンダナの配付や、コミュニケーション支援ボードの設置を検討してはどうですか。

**答** 障がい者がある特性に応じたきめ細かな支援を適宜適切に受けられるようにするため、支援が必要であることをプリントしたパンダナや、文字やイラストを指さしすることで意思表示ができる同ボードの導入に向け、検討していきます。



## ウクライナ避難民への支援 男性の育児休業取得

秋水会  
伊藤 巧一

◇市長の政治姿勢◇外旭川地区のまちづくり◇市立小中学校におけるいじめ及び不登校◇育児・介護休業法の改正に伴う本市の取組◇防災◇地域の諸課題

**問** 本市として、ウクライナからの避難民を受け入れるべきであると考えますが、市長が広報あきたのコラムの中で述べたような住宅や就労、就学を含めた避難民への支援の検討状況はどうですか。

**答** これまで本市への避難民受け入れの希望はありませんが、同じく受け入れを表明している県と連携し、本市が提供可能な支援内容について国に情報提供しているほか、庁内においてウクライナ避難民支援連絡調整会議を開催し、住宅や就労、就学等について関係課所室と情報共有を図るなど、庁内外において準備を整えているところです。

**問** 市長は、男性が育児休業を取得することについて、どのように考えていますか。

**答** 男性が育児休業を取得して主体的に家事や育児を行うことは、出産後の女性の身体的・精神的な負担軽減を図るとともに、家庭内での役割分担を考えるきっかけになることが期待されます。また、そのことが、出産・育児等を理由とする女性の離職を防ぎ、互いに働き方を見直す契機になるなど、男女がともに活躍し、仕事と子育てを両立できる社会の実現につながるものと考えています。そのため、本市では、イクボス宣言の普及やワーク・ライフ・バランスの推進などに取り組み、引き続き社会全体で子育てを支える機運の醸成を図っていきます。



## 本会議の傍聴について

本会議は、ケーブルテレビで生中継、インターネットで生中継および録画配信しています。傍聴されている方も映る場合がありますのであらかじめご了承ください。

また、議場には、磁気ループシステムを設置しています。補聴器をお使いの場合は“T”モードに切り換えてください。また、専用受信機も用意していますので、希望される方は傍聴受付にお申し出ください。

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。



ヤングケアラー支援の促進  
秋田公立美術大学との連携

市民クラブ  
藤枝 隆博

◇外旭川地区のまちづくり◇  
新スタジアム整備及びブラウ  
ブリッツ秋田への支援◇市立  
小中学校の教育現場でのICT  
T導入による学びの環境等◇  
市民のスポーツ環境の整備◇  
開学10周年を迎える秋田公立  
美術大学：ほか

**問** 政府は、令和4年度から3年間をめどにヤングケアラーの社会的認知度向上のための集中取組期間としています。本市の取組は、実態調査では、実態解明や支援と改善に向けた取り組みが求められていますが、関係機関との連携体制と支援の具体はどうですか。

**答** 本市では、4年6月からヤングケアラーの実態調査に着手したほか、専門相談窓口を開設し、支援コーディネーターを配置しています。実態調査は、市立中学・高校等の生徒やケアマネジャーなどにも行うことにより、調査段階から関係

機関と連携を図りながら取り組んでいます。ヤングケアラーを把握した場合は、支援コーディネーターが調整に当たり、支援につなげることをしています。今後、関係機関と連携しながら、個々のケースに応じた支援に努めていきます。

**問** 芸術文化ゾーンのさらなる事業展開のために、秋田公立美術大学との連携についてどのように考えていますか。

**答** 同大学が設立したNPO法人が指定管理者を務める秋田市文化創造館は、大学と地域をつなぐさまざまな事業などを行っています。このほど、あきた芸術劇場ミルハスも開館したところであり、引き続き、同大学の研究成果などのリソース等をまちづくりに生かしながら、同ゾーンの魅力向上と中心市街地のさらなるにぎわい創出につなげていきたいと考えています。



秋田港アクセス道路の整備  
臨港道路外港線の整備計画

秋水会  
菅原 琢哉

◇千秋公園整備事業◇外旭川地区のまちづくり事業◇国防における市長の考え◇教育の充実◇ネット社会における教育環境◇持続可能な農業◇森林の活用等◇特定健診とがん検診◇除排雪◇観光◇タクシー券及び郵便切手類等の受払簿◇職員の私用自動車の使用◇北部地域の諸課題

**問** 秋田港アクセス道路（大浜上新城線）の整備について、現時点の進捗状況はどうですか。

**答** 事業主体の県では、令和3年度に飯島地区から下新城地区の間で用地買収を行ったほか、一部区間で盛り土工事に着手しており、4年度は、国道7号周辺の用地取得や橋の工事に着手する予定と聞いています。今後も、県との連携を密にし、早期完成に向けて取り組んでいきます。



**問** 秋田港の外港地区と向浜地区を結ぶ臨港道路外港線を整備する計画について、現在の検討状況はどうですか。

**答** 港湾管理者である県は、同臨港道路について、秋田港内の各埠頭間の連絡など、貨物輸送の効率化を図るため、整備が必要としており、秋田港港湾計画に位置付けています。同港湾計画は、2030年代半ばを目標年次とする長期計画であり、県では、現時点で具体的な整備方針を定めていませんが、今後も引き続き県との情報共有に努めていきます。



議会の動き

5月30日 各派会長会議  
議会運営委員会  
6月2日 6月定例会  
(6月27日まで)

7月8日 編集委員会  
19日 教育産業委員会行政視察  
(7月21日まで)





# 政務活動費の使い道を公開しています

政務活動費は、市議会議員が市政に役立つ調査研究をするために必要な経費の一部として、市から市議会の会派に交付されています。金額は、議員一人につき月額10万円（年額120万円）で、令和3年度は減額に係る特例措置により議員一人につき年額84万円が交付されました。なお、残余金がある場合は市に返還されます。

政務活動費収支報告書と領収書等の写しは、平成28年度および平成29年度分は閲覧で、平成30年度から令和3年度までの分は閲覧およびインターネットで公開しています。

詳しくは、議会事務局総務課（電話 018-888-5782）までお問い合わせください。

ホームページでも公開していますので、QRコードからご覧ください。⇒



## 令和3年度分 政務活動費科目別収支状況

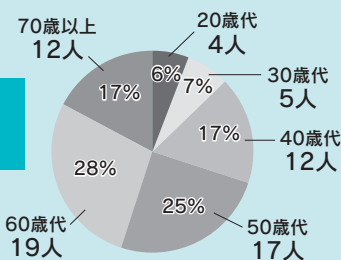
（金額単位：円）

科目	秋水会	フロンティア 秋田	市民クラブ	公明党 秋田市議会	日本共産党 秋田市議会 議員団	そうせい	合計
所属議員数	15人	6人	5人	4人	4人	2人	36人
収入							
交付額	12,600,000	4,940,000	4,200,000	3,360,000	3,360,000	1,680,000	30,140,000
預金利子	55	0	17	0	10	14	96
会派繰入金	0	0	0	0	0	0	0
収入合計	12,600,055	4,940,000	4,200,017	3,360,000	3,360,010	1,680,014	30,140,096
支出							
研究研修費	425,035	375	30,000	0	0	0	455,410
調査活動費	675,513	189,324	9,200	285,825	0	4,600	1,164,462
資料作成費	1,769,180	772,616	1,090,751	413,113	468,373	301,443	4,815,476
資料購入費	901,099	412,265	293,505	54,480	244,849	255,916	2,162,114
広報費	4,371,880	2,303,191	1,027,374	0	1,368,906	0	9,071,351
広聴費	0	0	0	0	93,408	0	93,408
人件費	655,968	69,320	0	0	209,700	0	934,988
事務所費	0	0	0	0	0	0	0
事務費	1,157,209	598,097	389,860	399,325	45,132	46,517	2,636,140
支出合計	9,955,884	4,345,188	2,840,690	1,152,743	2,430,368	608,476	21,333,349
残余金	2,644,171	594,812	1,359,327	2,207,257	929,642	1,071,538	8,806,747

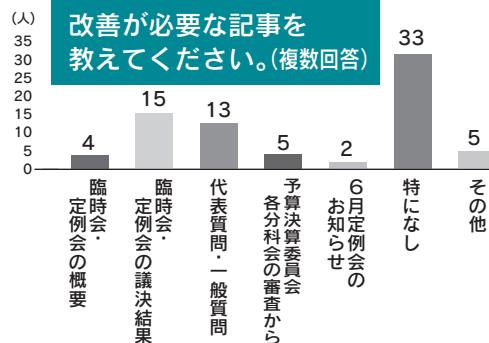
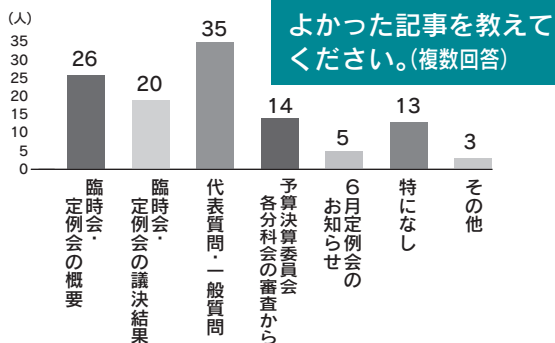
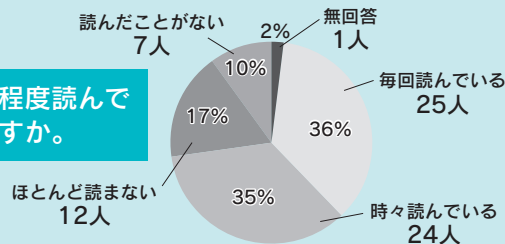
# あきた市議会だよりに関するアンケート結果

あきた市議会だよりNo.186（令和4年5月6日号）をはじめ、市民100人会およびホームページでアンケート調査を実施し、合わせて84人の方からご回答をいただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。このうち、あきた市議会だよりNo.186および市民100人会アンケートの主な結果をお知らせいたします。

年齢を教えてください。



どの程度読んでいますか。



なお、ホームページでは、あきた市議会だより、市民100人会およびホームページで実施したそれぞれのアンケート結果を公開していますので、QRコードからご覧ください。⇒



# 各常任委員会および予算決算委員会各分科会の審査から

## 予算決算委員会 総務分科会

総務部、企画財政部、デジタル化推進本部  
会計課、消防本部などの所管事項

### 委員 外旭川地区まちづくり

基本構想策定経費について、基本構想の原案では、まちづくりの具体的なイメージが盛り込まれるのか。また、同地区のまちづくりを進めるに当たって、卸売市場や新スタジアム、その他施設の配置は、重要なポイントの一つであると考えますが、その後提示される基本構想案において、各施設の配置は示されるのか。

### 企画財政部

令和4年11

月定例会で提示する予定の基本構想の原案は、土地利用などの協議の状況次第ではあるものの、同地区まちづくり検討委員会、分科会、ワーキンググループで検討を重ね、まちづくり懇話会等からも意見をいただいた上で、具体的なまちづくりのイメージが想像できるような形で説明したいと考えています。また、基本構想案は、各施設の配置や機能も含めて、現段階では5年2月定例会で示す予定としています。

## 予算決算委員会 厚生分科会

市民生活部、福祉保健部、保健所、子ども未来部の所管事項

### 委員 軽費老人ホーム事務

費助成経費および老人保護措置費は、介護職員や支援員の処遇改善を図るため、賃金のベースアップを行う施設に対し、1人当たり月額9千円を助成しようとするものですが、各施設において、一律9千円の賃金のベースアップは可能と考えているのか。また、実際に賃金のベースアップが実施されたかどうかの確認をどのように行うのか。

### 福祉保健部

賃金のベ

ースアップについては、施設を運営する法人ごとに給与体系が異なっていることから、一律9千円のベースアップは困難であると考えられますが、今回、ベースアップに必要な原資を助成することにより、各法人でベースアップに向けた対応を行ってもらいたいと考えています。また、ベースアップの実施については、各法人から後日提出される報告書で確認したいと考えています。

## 教育産業委員会

観光文化スポーツ部、産業振興部、教育委員会、農業委員会の所管事項

### 委員 千秋美術館に設置

される壁面展示ケースは、同館の改修工事に合わせて、高気密で照明機能の高い壁面展示ケースに更新し、文化財の展示および鑑賞に適した環境を整備することですが、その具体は何ですか。

### 観光文化スポーツ部

来

現在の展示ケースは、来館者からガラスの映り込み、継ぎ目などにより作品が見にくいなどの多くの意見があったことから、最大4.3メートル幅の高品質のガラスとすることで、映り込みも継ぎ目も少なくなるため、よりよい状態で作品の鑑賞が可能となります。また、幅の広いガラス面がそのままスライドして開閉戸となることで、これまで借用が困難であった大型作品などの展示が可能となるほか、買い入れる予定の4台のうち1台を、同館が最も力を入れて収集している秋田蘭画の常設コーナーとすることを考えています。

## 建設委員会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

### 委員 今回購入を予定

している塵芥車は、公園内のごみや草木の回収に使用することですが、その具体はどうですか。

### 建設部

同車両は、市内

に800カ所以上ある街区公園や児童遊園地等において、町内会や公園愛護協力会などにより、草刈りや樹木の剪定などが行われた際に発生したごみや草木を、公園愛護協力会などからの連絡に基づき、回収する際の使用を予定しています。



現在使用している塵芥車

## 9月定例会のお知らせ (予定)

### 日程

9月1日	本会議
12日～14日	本会議「一般質問」
15日	常任委員会
16日～21日	常任委員会・分科会 (土日祝日除く)
26日	常任委員会
28日	本会議・常任委員会
29日～10月3日	分科会(土日除く)
10月5日	常任委員会
7日	本会議

### 一般質問予定者

荻原貴幸、伊藤一榮、小木田喜美雄 (秋水会)  
藤田信、倉田芳浩 (フロンティア秋田)  
工藤新一 (市民クラブ)  
石塚秀博 (公明党秋田市議会)  
佐藤純子 (日本共産党秋田市議会議員団)

※日程および一般質問予定者は変更になることがありますので、議会事務局までご確認ください。

次回のあきた市議会だよりは令和4年11月18日発行予定です。

